

初議会を終えて

門脇 晃幸

新米議員の初議会、それは総てが新鮮で、場内の方々の一挙手一投足に注目し、ただ時間が経過した（もちろん、議案はしつかり審議）感じでした。

又、全員協議会、委員会審議等で初めて質問や意見を述べ、要領を得た内容が不安でもありました。

今後は慣れ過ぎず謙虚さを保ち、議論をしつかり行い、より佳き仙北市を目指し努力してまいります。

高橋 輝彦

今年の4月までは一般市民でしたが、6月の定例会では市民の代表として早々に一般質問に立ちました。常任委員会では対応できる質問もありましたが、市民の皆様の声に対する市長の答弁を皆様にお伝えたいという強い思いがありました。

初めての議会を通じて仙北市の多くの課題を再認識しましたが、市民の皆様の声を市政に反映させることが市議会議員の使命だと思っておりますので、今後も皆様の色々なご意見をお聞かせください！

武藤 義彦

この度は、市民の皆様のご支援により市議会で働かせて頂くことになりました。改めて感謝を申し上げます。市議会議員になって三カ月が過ぎようとしています。数カ月前までは、参与席で議員の皆様と対峙していましたが、初議会中は、議場に入る度に嫌な汗をかいている自分がいきました。新人である気持ちを忘れることなく、住みよい地域づくりに励みたいと考えております。今後ともよろしくお願い申し上げます。

小木田 隆

今回出馬表明から僅か一か月もない選挙期間の中で皆様のご支援により初当選させて頂き、無事五月の臨時議会、六月の定例会を終えることが出来ました。七年前には市役所職員としての立場で議会に臨んでいましたが、議員として初の議会を経験して最初は戸惑いながらも最後には落ち着いてきました。今回は一般質問の機会はありませんでした。九月に順番にあたっておりますので市民の声を届けられるような質問を考えていますのでどうか今後とも皆さんの声を聞かせてください。宜しくお願いします。

控室

女性議員増を

今年5月16日、地方選挙や国政選挙で各政党に対し候補者数をできる限り男女均等にするように促す法律「政治分野の男女共同参画推進法」が国会で成立した。

人口は女性が半分なのに、議員は男性に偏っている現状は民主主義の質を損なうと指摘する専門家もいる。日本の女性議員は国際的に見ても少

なく、中国や韓国よりも低い。かつて、家計に占める国民健康保険税の負担が大きいので、納期を増やすことを提案したことがあったが問題視されなかった。税金を納めるのは、妻だから男としては無頓着だ。と話した男性議員を思い出した。

女性が政治分野に活躍できれば社会のレベルアップになると言われるように、健康で

人の手を煩わせることなくトイレに行きたい。そのために健康教室に通い、周りの人にも広めたいと願う高齢女性の声が健康ポイント制導入に繋がった。

議員は、年齢、性別、職歴

など問わず多様な見地から議論に参加し政治を変えていく

任務がある。政党にこだわると無所属議員が多い地方議会

では難しい面もあるが、市民の声を聴く議員を目指した

い。議員になって欲しい女性を周りから押し上げる体制づくりも必要だし当選した女性

議員がきちんと働ける環境づくりも必要だ。

仙北市議会女性議員複数となるように、女性の皆さん一歩前へ進んでください。男性の皆さん押し上げてくださ

い。

(平岡 裕子 記)

編集後記

「議員の日常がこんなに忙しいとは思わなかった」とは、ある新人議員の声である。

定例会本会議や委員会の他に、地域行事や講演会、イベント、各種団体の総会に慶弔等々。多くの案内や出席依頼が来る。

出欠の選択を迫られる時も数多い。しかし、「市民の生の声は会合終了後の懇談の場にある」とは、先輩議員諸氏の言である。

社会の中で、まじめに働き、生活している多くの市民の声や市政に対する思いを直接聞く事は、懇親会の場の方が多いうように思う。直接現場の声を政策に行政に反映してい

ける現場直結の議員の心構えを忘れず、日常活動を強化していきたいものである。

さて、「市議会だより」も第51号の発行となりました。市民の皆さんに議会内容を見やすく、わかりやすく伝えていく事を念頭に、発行してまいります。

よろしく願います。

(熊谷 一夫 記)